



ふれあいネットワーク通信

199号

■社会福祉法人 大津町社会福祉協議会 ■大津町大字室1-5-1番地1(老人福祉センター内)
 ■096(293)2021 ■096(293)2020 ■E-mail o-shakyo@wonder.ocn.ne.jp
 ■ホームページアドレス http://o-shakyo.info/ ホームページにログ更新中



謹賀新年

昨年中は地域住民の皆さまをはじめ、関係機関・団体など大勢の方々のお力添えにより、本会の事業が円滑に進みましたことに對し、感謝申し上げます。また、社協会費や赤い羽根共同募金、日赤会費募集に際しても格段のご協力を賜り、誠にありがとうございました。

熊本地震から三年目を迎える本年は、大津町のさらなる復旧復興と各地域での助け合い・支え合いによる「地域の福祉力」の向上のため、役職員一同、さらに邁進して参りたいと思います。皆さま方にとりまして、この一年がより佳き年にになりますよう、心より祈念申し上げます。本年もよろしくお願いいたします。

役職員一同
大津町社会福祉協議会

平成31年度 大津町社会福祉協議会 非常勤職員募集

番号	職種	募集人員	勤務日	勤務時間	資格	被服	履歴書	備考
1	デイサービス介護士	1	月～土 (月20日～21日)	8:30～17:30 (一日8時間)	普通自動車運転免許	有	有	雇用期間3年(更新あり) 月額賃金 137,400円～150,400円 通勤手当有 介護職員手当7,000円/月
2	ホームヘルパー	1	月～土 (月20日～21日)	8:30～17:30 (一日8時間)	訪問介護員養成研修 2級課程以上修了者、 普通自動車運転免許	無	有	雇用期間1年(更新あり) 時給850円～920円 通勤手当有
3	調理員	1	月～土 (月20日～22日)	8:30～13:30のうち 一日4～5時間	調理師免許 普通自動車運転免許	無	無	雇用期間: 平成32年3月31日まで 時給900円 更新あり
4	地域福祉権利擁護 生活支援員(臨時職員)	1	月10日程度	1日3時間程度	普通自動車運転免許	無	無	雇用期間:1ヶ月毎更新 時給870円～1,350円 通勤手当・介護職員 待遇改善手当有
5	登録ホームヘルパー	若干名	月～土のうち 希望する曜日	8:30～17:30のうち 希望する時間帯	介護職員初任者研修 以上修了者 普通自動車運転免許	無	無	

■申込時間 午前9時～午後5時30分(日曜日を除く)

■雇用開始 平成31年4月を予定

■申込方法 職種(番号)を指定し、履歴書を本人が社協へ持参してください。

■その他 申込みは隨時受け付け、隨時面接試験を実施する予定です。

■申込・問合 大津町社会福祉協議会 総務係 096(293)2027

ひとりで悩んでいませんか? 心配ごと相談

心配ごと相談は、町民の皆さまの日常生活上の様々な悩みや困りごとの相談窓口です。相談員がお困りごとを丁寧にお伺いし、適切な助言や専門の関係機関のご紹介などをいたします。相談員は民生児童委員や学識経験者が務めております。相談は無料で秘密は厳守いたします。

どうぞ気軽にご利用ください。

[参考]12月の相談は2名8件でした。

■日時 毎週火曜日 午後1時～午後4時

■場所 老人福祉センター内相談室

相談日	1月	2月
	22日(火)	5日(火)
	29日(火)	12日(火)

12月1日～12月31日受付分

善意の寄付

金一封	金一封																		
大津町心配ごと相談員一同様																			
※歳末チャリティーベントによる寄付	※マッチングギフトによる寄付	東京エレクトロン九州株式会社	及び従業員一同様	菊池郡の未来を考える会	宮下勝祐	岡田律子	大塚塚田	坂本正まさこ	小林秀幸	木村登喜子	糸永由美子	児玉スミ子	糸永ミヤ子	家入廣守	林永	木村大津	糸永大津	児玉大津	家入杉水
小ももち販売益金	小ももち販売益金	※おまちまほじどりのまちまほまちまほ																	
いたさぎました。誠にありがとうございました。																			

ふれあいネットワーク通信は、赤い羽根共同募金の地域配分金を活用して作成しています。



第34回 歳末チャリティー餅つき

12月23日(日)、大津町民生委員児童委員協議会による餅つきが行われ、町内の71歳以上のお一人暮らしの方々594世帯へ配布されました。ひとつひとつ丁寧に丸められ完成した鏡もちは、民生児童委員さんの手により「よいお正月をお迎えください」の声掛けと共に、年末の見守りと併せて届けられました。



ご協力いただいた皆様、ありがとうございました

- ・オオツカガス様(プロパンガス提供)
- ・中村製粉様(洗米協力)
- ・菊池地域農協大津中央支所様(もち米提供)
- ・村山孝幸様(もち米提供)

平成30年度

赤い羽根共同募金運動

自宅で、職場で、学校で、イベントで、お買い物先で…町内各地で様々な機会を通じて、赤い羽根共同募金へのご協力をお願いさせていただきました。地域福祉活動への直接的な参加が難しくても、「募金」という形で協力し、大津町内の一人ひとりが何らかのかたちで「おおづまちをよくするしくみ」に参画することが、互いに助け合う大津町をつくる大きな力となります。今年もたくさんの方々のご協力により実施することができました。誠にありがとうございました。募金実績は次号でご報告します。



ありがとう!

11/11からいもフェスティバル会場

大津北小・室小・大津支援学校

12/23イオン大津店会場

大津南小・大津東小・

美咲野小・大津中

12/23ヒロセ大津店会場

大津小・護川小・

大津北中・翔陽高校



マッチングギフト寄付贈呈

12月10日(月)、東京エレクトロン九州株式会社(合志市)及び従業員一同様よりご寄付をいただきました。

貴社では、従業員と企業が一体となって寄付活動を行う「マッチングギフト」を実施されています。これは、貴社の社員食堂で提供される一品を「マッチングギフトメニュー」に設定し、その代金の一部を募金として積み立て、会社がその同額を上乗せして浄財を募るという貴社独自の方法です。

マッチングギフトによる本会への寄付は、平成22年から継続されており、今回で10回目となりました。誠にありがとうございました。



左右
萩家
尾入
勲雄
副協
社会
長

ふれあい交流バスハイキング

この事業は赤い羽根共同募金の地域助成金を活用して実施しています

12月3日(日)、大津町在住の障がいをお持ちの方とそのご家族を対象に、阿蘇ミルク牧場での交流会を実施しました。

牧場では、雄大な自然の中でゆっくりリフレッシュしたり、ワインナーとチーズづくりの体験をしたりと、楽しみながら交流を深めることができました。また、当日は役場福祉課や町内の相談支援事業所の職員も同行し、一緒に楽しい一日を過ごしました。

社協では、これからも障がいをお持ちの方やそのご家族が孤立することのないよう、交流の機会づくりや適切な情報提供を行うなどの支援を続けていきます。



介護予防型ミニデイふれあい事業 地域交流会

この事業は赤い羽根共同募金の地域助成金を活用して実施しています



12月10日(月)、「介護予防型ミニデイふれあい事業」(通称ミニデイ)の各地区の役員(運営ボランティア及び協力員)の交流会が行われ、19地区から54名の参加がありました。

はじめに「認知症サポーター養成講座」を実施し、認知症についての理解を深めることができました。その後は各グループに分かれて情報交換を行いました。参加者からは「他の地区はどのような内容をしているか」「地区にミニデイを周知していくにはどうしたらよいか」等、様々な意見が出されました。今回、出された意見をもとによりよいミニデイを地域の皆さんと一緒に作っていければと思います。

ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。

「介護予防ミニデイふれあい事業」とは、各地域の公民館・集会所などで行う介護予防と地域住民の交流を目的とした事業です。

本会が大津町の委託を受け、現在23地区で実施しております。ミニデイを新たに立ち上げたい、ミニデイについて話を聞いてみたい等、ご興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

大津町社協 ☎096(293)2027





あなたのまちの ボランティアセンター

問い合わせ先 ☎ 096(293)2027

配食ボランティア 椎屋さんの切り絵
老人福祉センターに展示中です。



ボランティアの皆様におかれましては、多方面でのご活躍により、大津町へたくさんの笑顔をお届けいただいておりますことに感謝申し上げます。

本年もボランティアセンターとして、より一層、皆様のサポートに努めてまいりますので、よろしくお願ひいたします。



今年も児童・生徒さんからの年賀状をお届けしました



今年もボランティア協力校の児童生徒さんから596通の年賀状が届きました。年賀状を一枚一枚拝見いたしますと、どれも心のこもった手書きの年賀状ばかりでした。

この年賀状は、民生委員さんに調査いただき、年賀状をご希望された、高齢者のお一人暮らしの方やお二人暮らしの方のお宅へお届けいたしました。

ご協力いただきましたボランティア協力校の皆様、誠にありがとうございました。

菊陽町と大津町の傾聴ボランティア交流会

12月20日(木)、菊陽町ボランティアセンター主催で「ここに寄り添う傾聴講座」が実施され、大津町から「さわやかコール」で活動中のボランティアさんと傾聴に関心のあるボランティアさんが参加されました。

今回の講座では、傾聴ボランティアくまもとの岩崎氏、中村氏を講師に、傾聴の“聴く姿勢”、“意義と役割”について学び、話し手、聴き手にわかつて演習も行われました。参加者の皆さんからは「傾聴の講座を受けて何年か経つので、ふり返りの機会は必要」「“聴く”はずが、いつの間にか“聞く”になってしまっていた」などの感想が聞かれました。

講座に続いて、大津町の「さわやかコール」、菊陽町の「ごきげんコール」のボランティアさんの交流会が行われました。交流会では、活動の報告や活動するうえでの悩みなどについて話し合われました。お顔を見ることができないお電話での傾聴の難しさなどを感じながらも、皆さん楽しみながら活動されているようです。

利用者さんもボランティアさんからのお電話を本当に楽しみにされています。「さわやかコール」「傾聴」にご興味のある方は、ボランティアセンターまでお気軽にお問い合わせください。

大津町の「さわやかコール」では、一人暮らし、二人暮らしの高齢者のお宅にボランティアさんが定期的に電話をかけ、近況や体調などをお伺いしています。菊陽町でも同じく「ごきげんコール」として活動が行われています。

